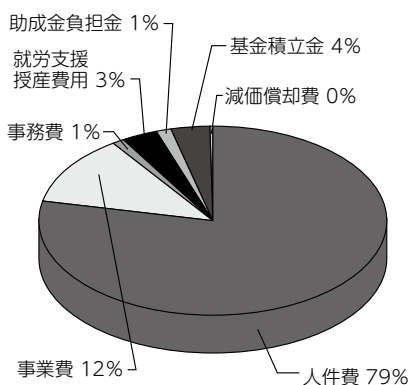


No.211

〔編集・発行〕社会福祉法人 小海町社会福祉協議会 / 〒384-1103 長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地 TEL. 92-4107(代) FAX. 92-2457

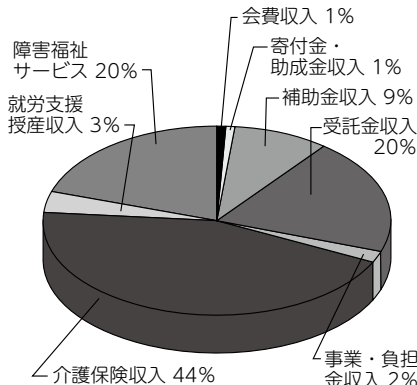
サービス事業活動支出



人件費	213,908,450
事業費	32,525,252
事務費	2,758,494
就労支援・授産費用	9,300,607
助成金・負担金	3,539,468
基金積立金	10,000,000
減価償却費	346,580
合計	272,378,851

(円)

サービス事業活動収入



会費収入	2,459,000
寄付金・助成金収入	1,864,598
補助金収入	23,300,122
受託金収入	50,472,657
事業・負担金収入	4,470,545
介護保険収入	113,373,439
就労支援・授産収入	9,277,312
障害福祉サービス	50,639,870
合計	255,857,543

(円)

令和五年度決算報告

小海町社会福祉協議会の理事会が五月三十一日、評議員会が六月二十八日に開催され、令和五年度一般会計・善意銀行特別会計決算が承認されました。

今年度、事業活動における歳入は、介護保険事業収入の減少等により約一五九八万円の減収となりました。

歳出は基金への積立と人件費の増等により約一六三三万円の増となり、会計全体では約一六五二万円のマイナス決算となりました。

介護給付費収入の大幅に厳しい一年でありましたが、地域の皆様のお力添えを頂き、運営ができたことを心から感謝申し上げます。社協の基本理念である、誰もが自分らしく生きるための支え合う地域を目指し、職員一人丸となって事業に取り組んでまいります。よろしくお願ひ申し上げます。

日赤活動資金 ご協力ありがとうございました。総額1,352,000円

皆様からの活動資金は、日本赤十字社長野県支部に送られ、災害救助活動、国際活動、救助法の講習会、地域での奉仕活動などに使われます。

令和6年度日赤活動資金集計表

地区分団名	件数	合計	地区分団名	件数	合計	地区分団名	件数	合計
本間下	85	85,000	八那池	76	76,000	卒道	17	17,000
本間上	59	61,000	松原	49	49,000	笠原	13	14,000
宮下	21	28,000	芦平	12	22,000	宿渡	19	18,500
本間川	33	45,000	稲子	58	58,000	土村南町	51	50,500
溝の原	18	20,000	二タ小池	37	37,000	土村旭町	40	40,000
五箇	6	6,000	箕輪	22	20,500	土村栄町	50	50,000
杉尾	15	15,000	芦谷	69	68,000	土村清水町	29	28,500
馬流元町	56	54,500	小海原	6	5,500	東馬流	81	89,000
馬流高根町	23	23,000	中村	18	18,000	大州	10	10,000
馬流本町	23	23,000	本村	64	65,500	大畑	67	68,000
馬流清水町	37	38,500	親沢	63	62,000			
鑑掛	56	55,500	川平	32	30,500	合計	1,315	1,352,000

第53回 小海町シニアクラブ大会開催

メインテーマ「創造と連帯の輪を広げてー『心豊かな21世紀を』」

第53回小海町シニアクラブ大会が、6月21日に小海町総合センターにおいて、6単位クラブ100余名の会員が参加し、盛大に開催されました。

まず、連合会副会長のシニアクラブ憲章の朗読から始まり、会長の挨拶では少子高齢化での集落維持について触れました。シニア世代が集落の人たちと協力して美化活動、見守り、ご近所の支え合い等大切な役割を担っていく必要があり、その為には、会員数の増加と休会中の地域の皆様の復活が近々の課題となるとし、会員の皆様や関係各位の皆様への協力をお願いがありました。



続いて連合会及び各クラブの活動において多大な貢献をして頂いた方への表彰があり、連合会で小池正彦様、八那池八光会の小池修様がそれぞれ表彰されました。

記念講演では『食ることが、生きること』と題し、にいつ歯科医院副院長の新津恒太氏にご講演頂きました。お口の健康が全身の健康にも影響する事や、健康な歯を維持することで、様々なリスクの軽減や予防効果がある事など、大変興味深いお話を頂きました。

続いて注意喚起のお話をして頂きました。

続いて、小海町交番所長の正木宏氏より、特殊詐欺や交通安全に

午後は、会員の方々による演芸会が賑やかに行われました。小海おはなし本舗様の紙芝居から始まり、各クラブによる歌や踊り、ハーモニカ演奏と、とても素晴らしい演芸会となりました。最後に会場全体で県歌「信濃の国」を斉唱し、万歳三唱が行われ閉会となりました。



小海町シニアクラブ連合会では
休会クラブの復活、新規クラブの加入をお待ちしております。

食の支え合い(フードバンク)事業 ご協力ありがとうございます!

小海町社会福祉協議会では随時食品の寄付を受け付けています。ご家庭や職場で眠っている食品を集め、必要としている個人や、施設等へお届けしております。

- 集める食品の条件**
- ・賞味期限が明記され1ヶ月以上あるもの。
 - ・缶詰、カップ麺、レトルト食品、お菓子、米 (R4,5年度産) など。
 - ・未開封で包装や外装が破損していないもの。



JA長野八ヶ岳女性部様、JR小海線統括センター様、東洋羽毛北信越販売株式会社 様よりご寄付をいただきました。ありがとうございました。



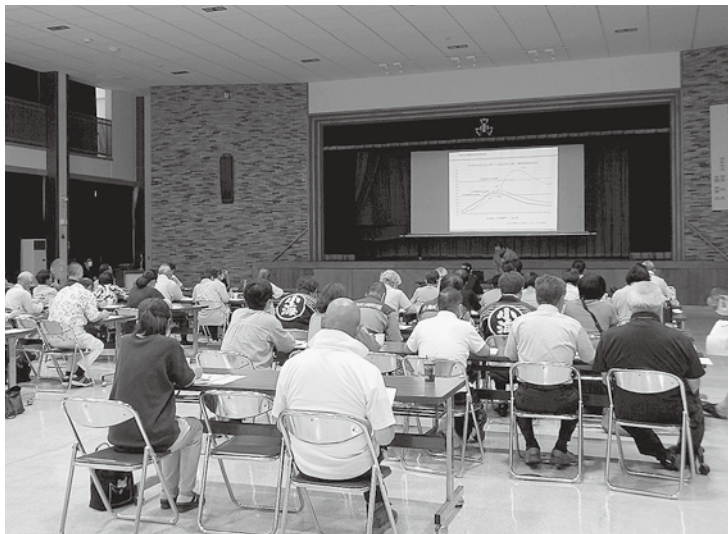
令和6年度小海町ボランティア連絡協議会 登録団体紹介

令和6年4月1日～令和7年3月31日

	グループ名	代表者	会員数			活動内容
			男性	女性	合計	
1	ボランティア根っ子の会	井出 和子		12	12	社協への協力(二輪草誕生日プレゼント作成、二輪草文化祭展示作品のお手伝い)特養こうみの里(洋服の繕い、ペット柵のカバー作り)
2	小海町更生保護女性会	井出みつ江		34	34	小海駅周辺、宮下待避所の清掃、南佐久地区防犯女性部交流、3地区合同清掃活動、防犯及び各研修会に参加、「母の鈴」中学3年生に贈呈、健康福祉まつりへの協力
3	花を愛する会	井出 雄二	2	7	9	社協への協力(花壇造り・草取・芋植え・菊の配布活動)、研修
4	やすらぎ園ボランティア			8	8	デイサービス利用者への話し相手・お茶出し等
5	小海そば打ちクラブ八ッ手峯会	新井 松夫	9	7	16	社協行事への参加、そば打ち教室の開催・指導、各イベントでのそば打ち
6	傾聴ボランティア	渡辺 均	2	7	9	施設個人傾聴、在宅傾聴、定例会、県傾聴ボランティア連絡協議会総会、講演会参加
7	つながり隊	小池今朝敏	15	8	23	住民参加型の在宅福祉サービス(除雪、除草、室内片付け、整理他)会議、講座に参加
8	更紗どう暖の会	小山 茂	5	2	7	力の発揮する支援、他のグループ(花を愛する会、子育てサポート等)の手伝い、やすらぎ園デイサービスのお手伝い、ボランティア講座の受講、健康福祉まつりへの参加
9	子育てサポートこうみ	山下 良一	10	2	12	小海町に暮らす全子どもたちの見守り、学習支援、児童館活動の補助
10	小海おはなし本舗	菊原 修一	6	9	15	定例会、やすらぎ園デイサービス、なごみ、大畑おたのしみ会、笠原サロン他施設での紙芝居出演他
11	八峰村	松下 次子	1	8	9	畑開き、田植え、オーナー交流会、収穫祭、秋冬除草播種、稲刈り、脱穀、凍み餅づくり、パッケージ、年度総会他
12	朝霧会	井出 広美	2	14	16	はぁ〜と工房ポップ夏祭り参加、健康福祉まつり参加、定例会、学習会の開催、総会、研修会、ボラ連活動への参加
13	習知会	成澤 良夫	5		5	介護予防教室での歴史のお話会、文化祭出展、地域の歴史・文化関連の調査
14	明るく元気にしたい会	油井 正仁	8	2	10	保育園と児童館の食育、道路沿いの花植え、ハロウィンかぼちゃの配布他

各団体では、随時ボランティアを募集しています。ボランティア活動に興味のある方、一緒に活動してみたいという方は社会福祉協議会92-4107までご連絡ください。

災害ボランティア講座を開催しました



講座には約60名の方にご参加いただきました。

7月7日、小海町総合センター多目的ホールにて、災害ボランティア講座を開催しました。講師に長野県砂防ボランティア協会の油井均氏、水間武樹氏をお招きし、近年日本各地で発生している土砂災害について学びました。長野県は険しい地形でもろい地質であることから、豪雨などにより土砂災害が発生しやすいとのことで、小海町の土砂災害警戒区域は238箇所、特別警戒区域は204箇所あるそうです。

各戸に配布されているハザードマップに「危険箇所」が記されています。ハザードマップは災害時ではなく事前に確認

・把握しておくことが大切です。日頃から内容を確認し、いざという時のために自分の命は自分で守れるようにしておきましょう。

感想

- ・動画などでわかりやすく、参考になった。
 - ・自分の地域だけは大丈夫という考えは非常に危険だということを認識した。
 - ・ハザードマップは内容を確認し、見えるところに掲示しておこうと思った。
 - ・地区の防災意識の向上に役立つのではないかなと思う。各地区での実施もひとつの手と思う。
 - ・各地区の役員の出席も必要だと感じた。
 - ・近年、災害が多様化、大規模化している中、行政や地域が情報を共有し、被害の減少に努める事が大事であると改めて認識した。
- ほか、皆さまから様々な感想や意見が寄せられました。大勢のご参加ありがとうございました。

つながり隊協力会員及び利用会員募集

住民参加型福祉サービス「つながり隊」は、簡単な庭木の剪定や草刈り、雪はき、衣替えなど主に家事支援を行う有償ボランティアです。

地域福祉活動に興味を持ち、地域福祉活動に協力できる方(協力会員)や家事支援が必要な方(利用会員)を募集しております。家事支援には、1回(1時間)あたり500円が必要です。

また、ご近所で家事支援が必要な方がいらっしゃいましたら社会福祉協議会つながり隊事務局(92-4107)までお問い合わせ下さい。

